

安全上の注意

安全に使用していただくために下記の事項を必ずお守りください。

室内用収納用品

左記以外の用途には使用しないでください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子さまがいたずらしないよう注意してください。
- 乗る、揺らすなどの無理な力をかけないでください。
- 移動する際は、載せてあるものをすべておろして棚板をはずし、側面支柱を持ち上げて移動してください。
- 耐荷重以上のものを載せないでください。

注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- パイプの端部で手を切らないように、注意してください。(軍手などをして組み立てることをおすすめします。)
- ぬれた場合はすぐ拭き取ってください。
- 移動する際は、載せたり掛けたりしてあるものをすべておろしてください。
- この説明書の組み立て手順にしたがって、正しく組み立ててください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床の傷、へこみなどの原因となりますので十分注意してください。
- 必ず耐荷重以内で使用してください。
- 一点に集中的に荷重がかからないように、できるだけ均一に置いてください。重いものは、下段に置いてください。
- 全体のぐらつきが多い場合は収納量を減らしてください。
- 使用しているうちにねじにゆるみが発生し、ぐらつくことがありますので定期的に締め直してください。
- 腐食やかび・変形・変色の原因となりますので、以下のことに注意してください。
 - ・直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間置かないでください。
 - ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
 - ・濡れたものや熱いものを置かないでください。
 - ・シール、テープなどを貼らないでください。
- 金属部材に傷をつけると、そこからさびが発生することがありますので注意してください。
- パイプ部に油分が付着している場合がありますので、拭いてから使用してください。

- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償は致しかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。
- 接着剤に含まれる有機溶剤やホルムアルデヒドが残っていることがあります。においが気になるときは、換気をよくして使用してください。

お手入れの方法

長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。

- お手入れの際に、木製板の表面を強くこすらないでください。表面の化粧プリントが傷む原因になります。
- 汚れが取れにくいときは、薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤分が残らないように固くしぼった布などで水拭きしてください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。

仕様

品番	SWR-850
製品サイズ(mm)	幅853×奥行350×高さ1720
耐荷重(約)	上部パイプ部:10kg、棚板(1枚あたり):15kg
積載量(約)	全体:70kg
主要材質	パイプ:スチール(エポキシ粉体塗装)、棚板:プリント紙化粧パーティクルボード

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。
 ※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

アイリスオーヤマ株式会社 〒980-8510 仙台市青葉区五橋2丁目12番1号
 ホームページ <http://www.irisohyama.co.jp/>

製品に関するお問い合わせは
アイリスコール (通話料無料) **0120-211-299**
 受付時間 平日 9:00~17:00、土・日・祝日 9:00~12:00 / 13:00~17:00
 (年末年始・夏期休業期間・会社都合による休日を除く)

FAX でのお問い合わせは (通話料無料) **0800-888-2600**

Web からの問い合わせは <https://www.irisohyama.co.jp/support/>
 メールフォームにご記入のうえ送信してください

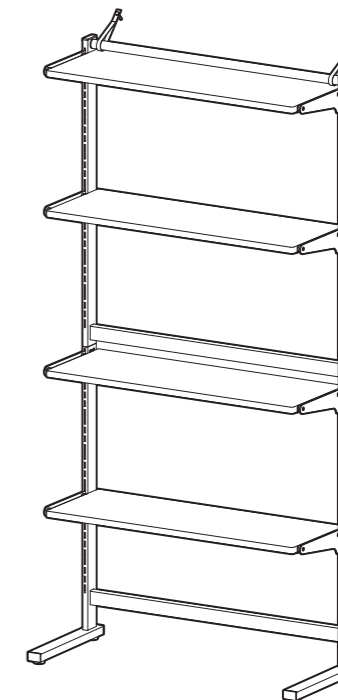
869837
 020321-YHP-LIY-01



スタイルウォールラック SWR-850

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
 この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
 また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

取扱説明書



2人での組み立てをおすすめします。

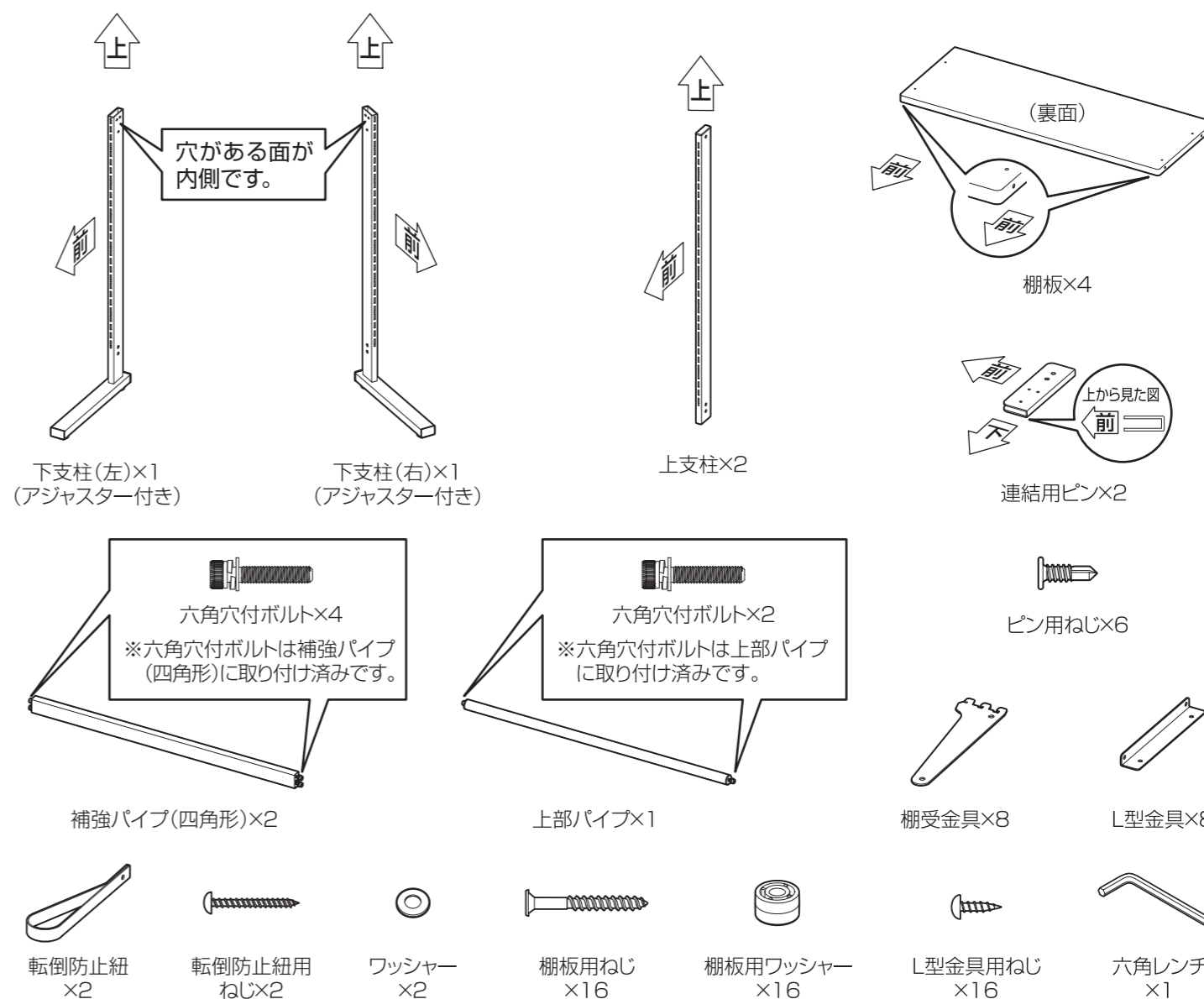
■必要工具

⊕ドライバー (サイズ:2番)

⚠注意

インパクトドライバーは使用しないでください。破損するおそれがあります。

パーツリスト



組み立てかた

●組み立ては平らな場所で、床などに傷つかないように段ボールなどを敷いて行ってください。
●設置場所の近くで組み立てることをおすすめします。

●部品は正確に取り付けてください。

1 L型金具、棚受金具と棚板用ワッシャーを棚板に取り付ける (4組)

①L型金具を棚板にL型金具用ねじで取り付けます。
②棚板用ワッシャーと棚受金具を棚板用ねじで取り付けます。

ねじは仮締めしてください。

L型金具用ねじ×4

L型金具×2

棚板 (裏面)

棚受金具×2

棚板用ねじ×4

棚板用ワッシャー×4

金具を取り付け後、ねじは本締めしてください。

2 連結用ピンと補強パイプ(四角形)を下支柱(左、右)に取り付ける

ボルトとねじは仮締めしてください。

上から見た図

前

※連結用ピンの開口方向に注意してください。

穴がある面が内側です。

連結用ピン×2

ピン用ねじ×6

下支柱(左)

下支柱(右)

補強パイプ(四角形)

注意

取り付けの際に、指などを挟まないように注意してください。

六角穴付ボルト×4

※六角穴付ボルトは補強パイプ(四角形)に取り付け済みです。一度取り外してから組み立ててください。

3 上支柱を取り付ける

上支柱×2

前

上

注意

上支柱を差し込む際に、指などを挟まないように注意してください。

4 補強パイプ(四角形)と上部パイプを取り付ける

ボルトはすべて仮締めしてください。

六角穴付ボルト×6

※六角穴付ボルトは上部パイプに取り付け済みです。一度取り外してから組み立ててください。

上部パイプ

前

補強パイプ(四角形)

注意

取り付けの際に、指などを挟まないように注意してください。

5 1の組立品と転倒防止紐を取り付けて完成

棚板設置後、全てのボルトとねじを本締めしてください。

1の組立品×4

※棚板の取り付け位置は、お好みに合わせて調節してください。

のびる

ちぢむ

下部アジャスター

がたつきがある場合は、下部アジャスターを回して、水平調整してください。

1 転倒防止紐×2

2 転倒防止紐用ねじ×2

ワッシャー×2

芯材

壁

空間

壁板

トントン

ポコポコ

※壁への固定は、必ず芯材のあるしっかりとした壁板に取り付けてください。

注意

取り付けの際に、指などを挟まないように注意してください。

棚受金具

支柱

●左右同じ高さの位置に取り付けてください。
●棚板のつめが支柱のスリットにしっかりと落ちて固定されていることを確認してください。棚板が落下するおそれがあります。

組み立て完了後、確認してください

- ・ねじとボルトがしっかり締まっていること
- ・製品全体にゆがみやねじれ、がたつきがないこと
- ・アジャスターが全て接地していること